

部員の取材日誌 Vol.13

大牟田の創作和太鼓集団
たいこしゅう ひびき
太鼓衆・響



インスタグラムで情報発信中！

があり、大牟田の祭りや各種イベントでは、必ずと言って良い程太鼓衆・響の姿がありました。

また2007年、2014年に

は文化会館で自主公演を開催。共

にチケットは前売りが完売し、見

事に満員御礼の快挙を成し遂げま

した。来年3月には結成30周年記

念公演「響祭り～其ノ参～」の開

催が決定しています。

現在では地域イベントの再開に伴い、少しづつ演奏の機会も増えました。再び和太鼓で大牟田を元

気にしよう～という思いと、応援してくれる皆さんへの感謝を糧に

日々の練習や演奏活動に励まれて

いるそうです。

あらゆる音楽ジャンルのエッセンスを取り入れた太鼓衆・響のアンサンブルと、和太鼓のもつ魅力溢れる力強い音を、ぜひ一度体感してみてはいかがでしょうか。

太鼓衆・響は和太鼓で大牟田を元気にしよう～という初代代表の呼びかけで集まった仲間で、平成6年の春に結成されました。当時はメンバーも少なく練習場所も限られていたため、時には三池山へ登って練習を行うこともあったそうです。しかし、活動を続けていく中で少しずつ応援してくれる人やメンバーも増え、現在は小学生から60代のメンバーで活動しています。

コロナ禍以前は大牟田近郊を中心年間80回を超える演奏の依頼



おいしく、健康に！
食改善おすすめ
簡単レシピ

材料(4人分)

- | | | | |
|---------|------------|----------|-------------|
| ・米 |640 g | ・バター |20 g |
| ・むきエビ |160 g | ・塩 |小さじ1/2 |
| ・玉ねぎ |80 g | ・こしょう |少々 |
| ・ニンジン |60 g | ・顆粒スープの素 |小さじ2 |
| ・グリンピース |20 g | | |

作り方

- ①米は通常の水加減で炊いておく。
- ②むきエビは水でさっと洗い、ペーパータオルで水気を拭く。背ワタがあれば竹串を刺して除く。
- ③玉ねぎとニンジンは5ミリ角に切る。グリンピースは冷凍の場合、水に5分位つけて解凍し、水気を切る。
- ④フライパンにバターを入れて溶かし、玉ねぎ、ニンジンの順に加えて炒める。
- ⑤玉ねぎがしんなりしてきたら、エビを加え、さらに炒める。エビの色が変わったら、中央をあけてご飯を加える。木べらで切るようにして軽くほぐし、塩、こしょう、顆粒スープの素を振り入れる。
- ⑥木べらでほぐしながらよく炒め、グリンピースを加え、さっと炒め合わせる。



エビは高タンパク質・低カロリーでアミノ酸やタウリンが豊富な食材です。血液をサラサラにする効果があると言われている玉ねぎと目の機能を保つ働きがあるビタミンA、腸内環境を整える食物繊維を多く含んでいるニンジンを使った、栄養満点の一皿です。

子どもも大好きなピラフが簡単に作れます。

栄養成分 (1人分)
エネルギー 370kcal
食塩相当量 0.9g